

(別紙5)

整理番号 2024P-144

補助事業名 2024年度 児童、高齢者、障がいのある人等が相補的に関わることのできる地域共生型社会づくりを促進する活動、調査・研究等事業

補助事業者名 (N)ディーセントワーク・ラボ

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

「違いや同じ」を体験できるしかけを多数用意し、違う境遇の方と同じ時間を過ごしたり、障がいのある人が働く姿を見るたりすることにより、座学では学べない実体験に基づく相互理解やコミュニケーションの機会を作り出す。違いのある者同士の関わり方を知り、互いを理解し、認め合える社会づくりに貢献すること。

(2) 実施内容

① トントウフェスティバル2024の開催 <https://tonttuproject.com/>

2024年10月24日(土)、25日(日) 埼玉県飯能市のメッツァビレッジにて、福祉とSDGs、スポーツ、エンターテイメントを融合させたイベントを実施。

	
ステージ	ステージ

	
ワークショップ	手話を使った謎解きゲーム

(別紙5)



デフリンピック選手とのトークショー



補助犬のデモンストレーション



みんなでドラム演奏体験



ボッチャ



マルシェ



マルシェ



ゆるスポーツ



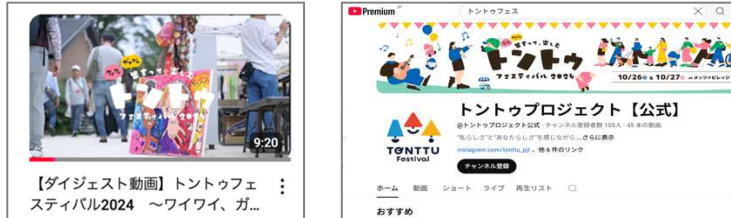
アクリルお絵描き

(別紙5)

## ②WebやSNSの情報発信&コミュニケーション

イベント開催時だけでなく、記事や動画といったコンテンツを作成し、Webサイトや各SNSにて情報を発信し、フェスのファンを増やす。また、フェスの趣旨に賛同してくれた人や法人(企業も含む)と繋がる仕組みを作る。

●YouTube <https://x.gd/6iybg>



●Instagram [https://www.instagram.com/tonttu\\_pjt/](https://www.instagram.com/tonttu_pjt/)



●Facebook <https://www.facebook.com/decentworklab/>



## ③Web等での広報活動&交流

イベント開催に伴い、Webサイトを作成し、イベントに出展する福祉事業所等の情報や関連団体の情報を掲載することによって、困りのある人々が希望を持ったり、必要な情報を得るきっかけになるようにする。

●トントウフェス公式Webサイト <https://tonttuproject.com/>



(別紙5)

●プレスリリース

[https://prtimes.jp/main/html/rd/p/00000013.000055115.html?fbclid=IwZXh0bgNhZW0CMTAAR065KzjYSCHt63Wf1HSpGDUwwchAwiEzw5fjzJELgKyEMpp\\_3n5ekuI6gw\\_aem\\_q9J0aSdcQ43GTLWyPZRTxg](https://prtimes.jp/main/html/rd/p/00000013.000055115.html?fbclid=IwZXh0bgNhZW0CMTAAR065KzjYSCHt63Wf1HSpGDUwwchAwiEzw5fjzJELgKyEMpp_3n5ekuI6gw_aem_q9J0aSdcQ43GTLWyPZRTxg)

④評価委員会

イベント開催後の約1ヶ月後に、トントウフェス開催地である飯能市と友好都市関係を結んでいる横浜市中区の団体と共催し、トントウフェスティバルの事後の報告会イベント(ミニフェス)を開催し、出店者やボランティアスタッフとともにイベントの振り返り、気づきのシェアなど、次年度に向けた課題検討を行った。

また、本企画の実施チームとは別に外部委員1名を招いた評価委員会を組織して自己評価体制を構築。外部委員には、社会福祉学の専門家である長野大学教授の片山優美子先生を招き、イベント実施後の1月23日に第1回目の評価委員会を実施した。更に、3月14日には、フェスティバルの支援者も含めたイベントの報告、および2025年度の事業を見据えた計画の検討等を実施した。そして最後に、本事業の成果をまとめた報告書(ストーリーブック)を作成し(紙媒体/PDF)、関係各所に配布した。なおPDF版は、2025年度のトントウフェスティバル公式ウェブサイトにて閲覧できるようにする予定である。

●ストーリーブック <https://x.gd/aghdd>

- ・はじめに(＃みんなちがうけどおなじ/2024年のテーマ)
- ・フェスの全体像
- ・コンテンツの紹介(ようこそ森/マルシェ/ステージ/アクリルお絵描き/ロングテーブルエリア/ユニバーサルボッチャ体験/ありがたいの交換所/補助犬ブース/ゲーム&ゆる楽器/ワークシヨップ)
- ・この笑顔がつながりを生む
- ・バックストーリー(トントウサポーター/SNS・クラファン・アンケート)
- ・フェスの理念とつながりの輪(主催団体紹介)
- ・さいごに(SPECIAL THANKS)



2 予想される事業実施効果

①SDGs拡散&インクルーシブ社会実現への促進効果

メッツァビレッジという商業施設にて実施することにより、例年、福祉分野の関係者のみならず、施設を訪れたさまざまな方にフェスティバルに参加していただけている。今後さまざまな方が垣根なく出会い・交流できる、楽しくて新たな発見ができるイベントとして定着していけば、福祉事業や福祉支援、SDGsやダイバーシティ&インクルーシブな社会実現に関する

(別紙5)

る情報交換の重要な場にもなる可能性がある。

## ②地域共生型社会作りを促進する効果

メッツァビレッジで来年度以降も本事業イベントを実施するということは、飯能市にお住まいの方や来場者やWebやSNSの観覧者に向けて地域共生型社会づくりのモデルを提供するということであり、現地開催とオンラインを併用することによって全国的に、さらには世界的にも本事業の趣旨を宣伝できる効果がある。ひいては、国内にとどまらない地域共生型社会づくりを促進する効果があると言える。

## 3 補助事業に係わる成果物

### (1) 補助事業により作成したもの

●トントウフェスティバル公式Webサイト <https://tonttuproject.com/>

●YouTubeコンテンツ

①ワークセンターこむたん【tonttu2024ものづくり誕生ストーリー】

[https://youtu.be/D2jF1\\_54Tw0?si=3NVFNsHywgUOQWDj](https://youtu.be/D2jF1_54Tw0?si=3NVFNsHywgUOQWDj)

②おかし屋ぱれっと／工房ぱれっと【tonttu2024ものづくり誕生ストーリー】

<https://youtu.be/iBC3EBwFmqE?si=1TU5BTCVZd2uQocj>

③li' ili' i (リィリィ)【tonttu2024ものづくり誕生ストーリー】

<https://youtu.be/Hksh131U-Zg?si=2iYS73GZMQVTZUr9>

④【ダイジェスト】トントウフェスティバル2023

<https://youtu.be/3WvZCsI6GIE?si=Zp0Ti2S-t0IpgPiW>



### (2) (1) 以外で当事業において作成したもの

本事業報告書ストーリーブック <https://x.gd/aghdd>

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 特定非営利活動法人ディーセントワーク・ラボ  
(トクテイヒエイリカツドウホウジン ディーセントワーク・ラボ)

住 所 : 〒145-0062  
東京都大田区北千束3-28-9 VANフラッツ 401

代 表 者 : 代表理事 中尾文香 (ナカオ アヤカ)

担 当 部 署 : トントウプロジェクト事務局

担 当 者 名 : 佐藤 生実 (サトウ ウミ)

電 話 番 号 : 03-6451-7345

F A X : 03-6451-7346

E - m a i l : [info@decentwork-lab.org](mailto:info@decentwork-lab.org)

U R L : <http://decentwork-lab.org/>